

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	環境保全推進課
	施策	ごみの減量と再資源化の推進		電話番号	087-839-2393
	基本事業	ごみの減量・リサイクルの推進		事業実施主体	市
	事務事業	ごみ減量・資源化啓発事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	「ごみ分別ガイドブック」・「ごみ収集カレンダー」、小学校社会科副読本「きれいな高松に～くらしとごみ～」の作製・配布に加え、平成 28年 11月 から、新たに、スマートフォン・タブレット端末利用者に向けての「ごみ分別アプリ」の配信を開始する等により、ごみの減量・リサイクルを推進するとともに、高松市リサイクル推進員の各校区への配置による地域ぐるみの主体的なりサイクルの推進に取り組む。		
29年度概要	ごみ分別ガイドブック・ごみ収集カレンダー・小学校社会科副読本の作製・配布に加え、ごみ分別アプリの配信等により、ごみの減量・リサイクルを推進するとともに、高松市リサイクル推進員の各校区への配置による地域ぐるみの主体的なりサイクルの推進に取り組む。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

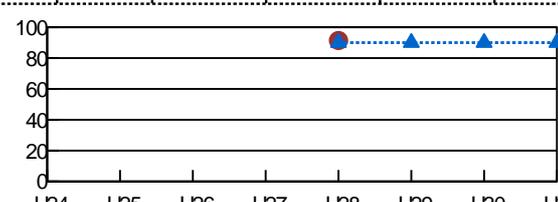
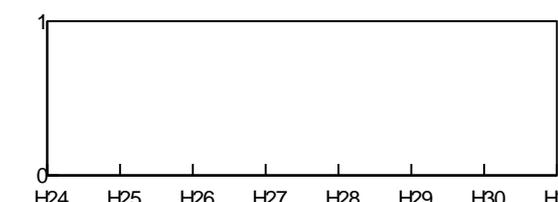
【事業の目的】

対象(何を)	ごみを排出する市内の全家庭
意図(どのような状態にしたいか)	ごみ分別ガイドブックを配布することにより、各家庭が正しいごみの分別方法を理解し、資源物は資源物、有害ごみは有害ごみ、燃やせるごみは燃やせるごみなどのように正しく分別してごみを出してもらう。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
ごみ分別ガイドブック配布数	冊			24,000	24,000	24,000

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
プラスチック容器包装ごみの再資源化割合	%	目標値			90	90	90
		実績値			91.4		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) プラスチック容器包装ごみの再資源化割合は、中期目標値・今年度目標値ともに、90パーセントとしている。なお、平成 28年度の目標達成度は、101.6パーセントであった。 			(達成度)	101.6%	35点		
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)			(達成度)				

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	12,129	13,061	12,614	12,756
(事業費)	[円]	3,641	4,232	3,585	3,727
(職員人件費)	[円]	8,488	8,829	9,029	9,029

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

平成 28年度は、ごみ分別ガイドブック・ごみ収集カレンダー・小学校社会科副読本の作製・配布、リサイクル推進員等事業に加え、平成 28年 11月 から、新たに「ごみ分別アプリ」の配信を開始する等により、ごみの減量・リサイクルを推進した。
---

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

平成 28年度に引き続き、ごみ分別ガイドブック・ごみ収集カレンダー・小学校社会科副読本の作製・配布、リサイクル推進員等事業に加え、平成 28年度から配信を開始したごみ分別アプリの利用者を拡大することにより、更なるごみの減量・リサイクルの推進に取り組んでいく。
---